

# 健康福祉のつどい

テーマ「ふれあいによる心豊かなまちづくり」  
「健寿の里」をめざして、広げよう健康への意識・福祉の心

とき：10月16日(土)

会場：備中総合センター

大会の部 9:30～14:30(受付9:00～9:30)

## ○開会式 (9:30～)

国民健康保険優良家庭表彰、市長表彰、山川ボランティア顕彰表彰、社会福祉協議会会長表彰

## ○体験発表 (10:30～11:00)

## ○アトラクション (11:10～12:00)

## ○記念講演 (13:00～14:30)

「己抄呼～ Misako ～の笑う体操！」  
健康エンターテナー 己抄呼さん

<プロフィール>

自治体や医療機関等で年間200本を超える健康講演セミナーやイベントレッスン指導を行う傍ら、トップアスリートのボディケア、プロの健康指導者育成、スポーツクラブ等での研修も行う。現在は、自身考案のろっ骨エクササイズ「KaQiLa～カキラ～」(登録商標取得済)が全国で人気を集めるなど幅広く活動を展開。雑誌・テレビでも活躍中。



まつりの部 9:00～15:30(ゲートボール大会 8:30～)

## ○バザー、作品展示、各種相談 [介護・看護・健康・栄養・歯科など] (9:00～14:30)

※3歳以上12歳未満の幼児・児童を対象とした虫歯予防のためのフッ素塗布をします。希望者は、10月7日(木)までに健康づくり課へ申し込みください。

## ○ゲートボール大会 (8:30～)

会場：備中中学校グラウンド

## ○囲碁大会 (9:00～)

会場：備中やすらぎの里センターハウス

## ○将棋大会 (9:00～)

会場：備中やすらぎの里備中郷土館

## ○グラウンドゴルフ大会 (10:00～)

会場：備中やすらぎの里多目的グラウンド

## ■問い合わせ

健康づくり課健康増進係 (☎②0267)  
備中地域局地域振興課住民福祉係 (☎④2211)  
社会福祉法人高梁市社会福祉協議会 (☎②7243)

# 歴史的風致維持向上計画(案)に対する意見募集結果について

市は、「高梁市歴史的風致維持向上計画」の策定に当たり、6月15日～7月14日の期間で、計画素案に対するパブリックコメント(※)を実施しました。今月号では、その結果についてご報告します。

■意見提出者数 6人

■意見件数 19件

## ■意見

提出された主な意見と、それに対する市の考え方は次のとおりです。

なお、すべての意見については、市ホームページ (http://www.city.takahashi.okayama.jp/) に掲載していきます。

○備中松山城の天守本丸、櫓、土塀といった威容が市街地から望まれるよう計画立案し、実現に向けて国等の関係機関へ働きかけてほしい。



▲備中松山城

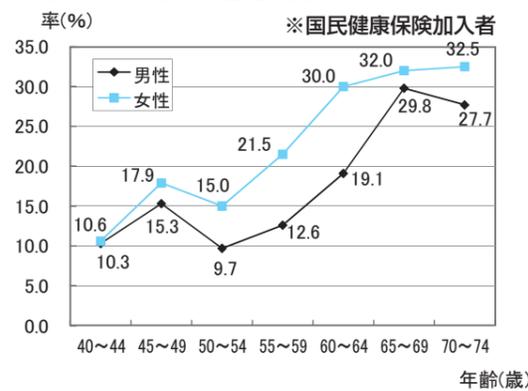
ご意見の内容については、本計画での事業を検討する中で、庁内組織の「高梁市の歴史と伝統を生かした文化のまちづくり

# 特定健康診査はもう受診されましたか？

市は、現在、特定健康診査(特定健診)と75歳以上の健康診査を実施しています。

本市の特定健康診査受診率は、平成20年度で男性22・6%、女性29・2%。年齢別は図①のとおりで、40～50歳代、特に男性の受診率が低い傾向にあります。自覚症状がなくても、年に1回は健康診査を受診しましょう。市内の医療機関での個別健診は、12月末まで受診できます。

図① 20年度 特定健診受診率



## ▽健診日程・会場

「すこやか家族の健康カレンダー」をご覧ください。健康づくり課へお問い合わせください。医療機関で受診する場合は予約が必要です。

## ▽対象

・40～74歳までの本市の国民健康保険に加入している人  
・75歳以上の人(高血圧、高脂血症、糖尿病で治療中の人を除く)  
※社会保険や共済組合等に加入している人は、医療保険者(勤務先等)にご確認ください。

## ▽持参するもの

・特定健康診査受診券、または健康診査受診券(5月末に郵送しています。届いていない場合は、健康づくり課へご連絡ください)  
・医療健康保険証  
・健診料金(75歳以上は無料)

■問い合わせ 健康づくり課健康増進係 (☎②0267)



▲松山踊り

## ○歴史的風致の維持および向上に資する事業で、「松山踊り」の保存継承事業には取り組まないのが。

連絡会議」においても協議したところ。しかし、数年前に天守周辺の木の伐採についての研究・検討を行った際に、伐採したとしても市街地から天守等の姿を見ることが出来る場所はわずかで効果が少ないとの結論に至っており、そうした経緯も踏まえ、本計画では事業として立案しませんでした。

松山踊りについては、開催期間中のイベント的な盛り上がりも大切ですが、伝統的な祭事・芸能として捉えることも重要であると認識しています。

無形文化財として登録できる可能性もあることから、改めて松山踊りの調査を実施し、伝統の後継活動について支援ができるよう考えていきます。

今回のパブリックコメントや、法定の検討組織である「高梁市歴史的風致維持向上計画策

定協議会」(会長・小林正美明治大学教授)の意見を踏まえて、計画の成案を取りまとめ、現在の国の認定に向けて準備を行っています。多くの貴重なご意見をありがとうございました。

(※)パブリックコメント：市の基本的な政策等を立案する過程で、当該施策等の趣旨や内容を公表し、これらについて提出された市民等の意見や情報を考慮して、立案に係る意思決定を行うとともに、市民等の意見に対する考え方を公表する一連の手続きのこと

■問い合わせ 歴史まちづくり課歴史まちづくり推進係 (☎②0267)